

23期生 直前 力試し 模擬問題 (コンパクト版)

※ 同封の回答用紙を塗り潰す時間も入れて、30分で解いてください。

問1 高次脳機能障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを2つ選びなさい。

- ① 嚥下障害を合併するが多い。 → **脳血管認知症**
- ② 具体的かつ鮮明な幻視が見られる。 → **レビー小体型認知症**
- ③ シヤント手術などによって改善がのぞめる。 → **正串反水尿症**
- ④ 依存傾向や固執性などの社会的行動障害がみられる。
- ⑤ 同時に2つ以上のことをしようとする混乱する注意障害がみられる。

問2 人格検査に関する次の記述のうち、最も適切なものを2つ選びなさい。

- ① 日本版MMPI (ミネソタ多面人格目録) は、~~投射法~~ **質問紙法**である。
- ② ロールシャッハテストは、文章~~完成法~~ **投射法**検査である。
- ③ TATは、絵を見せて自由に語らせ、隠れた欲求やコンプレックスを明らかにして人格特徴を分析するものである。
- ④ バウムテストは、~~作業法~~ **投射**法の検査である。
- ⑤ 内田・クレベリン精神作業検査は、作業量の推移などから作業能力や心理的特性などを分析するものである。

問3 役割概念に関する次の記述のうち、最も適切なものを2つ選びなさい。

- ① 相手の役割を演じることで、相手の立場を理解し内省することを役割交換という。
- ② 個人が他者との相互作用を通じて自我を内面化する過程を役割演技という。  
**取得**
- ③ 役割遂行の猶予を役割演技という。  
**猶予**
- ④ 個人とその個人が演じる役割の間の距離を役割適応という。  
**距離**
- ⑤ 行為者が他者からの役割期待に応えている状態のことを役割適応という。

問4 貧困に関する次の記述のうち、最も適切なものを2つ選びなさい。

- ① ルイスは、貧困者には貧困に至る共通要因、貧困の文化があると論じた。
- ② スピッカーは、貧困の多様な意味を、物質的状态、経済的境遇の~~X~~つの群に整理した。  
**+ 社会的地位 3**
- ③ リスターは、**逆**タウンゼントの絶対的貧困とラウントリーの相対的貧困の二分法による論争を終わらせようとした。
- ④ タウンゼントは相対的剥奪の概念を精緻化した。
- ⑤ 相対的貧困率とは、1人当たり可処分所得を低い順に並べ、~~X~~最高値の半分**中央**に満たない人の割合である。

問5 地域福祉に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- ① 岡村重夫は、地域福祉の構成要素として、コミュニティケア、一般地域組織化、福祉組織化、予防的社会福祉の4つをあげた。
- ② 右田紀久恵は、生活課題を貨幣的ニードと非貨幣的ニードに分類し、後者に対応する在宅福祉サービスの充足を重視した。
- ③ 三浦文夫は、自治型地域福祉を重視した。
- ④ マッキーバーは、都市化はコミュニティを近隣社会から解放し、地域という空間的枠組みを超えたネットワーク形成を促すとした。
- ⑤ ウェルマンは、コミュニティを人々の共同関心に基づく集団、アソシエーションを特定の関心や目的を追求するために結成される集団とした。

問6 各計画に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- ① 市町村は、市町村地域福祉計画を策定しなければならない。 **努力義務**
- ② 市町村地~~域~~**老人**福祉計画と市町村介護保険事業計画は一体のものとして作成されなければならない。
- ③ 都道府県介護保険事業支援計画は、都道府県高齢者居住安定確保計画と~~一体~~**調和が保たれたもの**として作成されなければならない。
- ④ 市~~町村~~**都道府県**老人福祉計画は、都道府県が定める区域ごとの養護老人ホーム、特別養護老人ホームの必要入所定員総数、その他老人福祉事業の

量の目標などを定める。

- ⑤ 市町村介護保険事業計画は、各年度における地域支援事業の量の見込みを策定する。

問7 日本の社会保険に関する次の記述のうち、最も適切なものを2つ選びなさい。

- ① ~~医療~~ **年金** 保険の被保険者は第1号から第3号までの3種に分かれている。
- ② ~~年金~~ **医療** 保険は、職業・経営規模別に分かれており、財源は保険料のみで賄われている。  
~~+~~ **租税も。**
- ③ ~~労災~~ **雇用** 保険の保険事故は失業である。
- ④ **労災** の保険料は、事業主のみが負担する。
- ⑤ 雇用保険の保険料は、~~事業主~~ **労使折半**のみが負担する。

問8 児童福祉法の障害児通所支援に関する次の記述のうち、最も適切なものを2つ選びなさい。

- ① 放課後デイサービスは、就学している障害児を対象としている。
- ② 医療型児童発達支援は、肢体不自由のある児童を対象に、医療型児童発達支援センター等に通わせ、児童発達支援と治療を行う。

- ③ 保育所等訪問支援は、保育所等に通う障害児を対象に、~~家庭~~ **施設 (保育所) etc**を訪問を

して、集団生活への適応のための専門的な支援などを行う。

④ 居宅訪問型児童発達支援は、特にセンターなどに通う必要のない軽度 **× 重度**

の障害児に対して、居宅を訪問して、定期的に発達に関する見守りを行  
う。

**× 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、生活能力の向上のために必要な訓練など。**

⑤ 児童発達支援は、特別支援学校において、日常生活における基本的な **児童発達支援センター等に通わせ。**

動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などを行う。

問9 生活困窮者自立支援法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ 選びなさい。

① 生活困窮者自立相談支援事業は、任意事業である。

**× 必須**

② 生活困窮者住居確保給付金は、原則3年の任意事業である。

**× 3ヶ月 必須**

③ 生活困窮者家計改善支援事業は、必須事業である。

**× 努力義務**

④ 生活困窮者一時生活支援事業は、原則3か月の任意事業である。

⑤ 子どもの学習・生活支援事業は、貧困家庭を訪問して学習支援を行う

**× 任意**事業である。

**任意**

問10 国民医療費（令和2年度）に関する次の記述のうち、正しいものを 2つ 選びなさい。

① 令和元年以降の人口1人当たり国民医療費は、毎年増額している。

**35万1800円 → R2年度 34万600円 減少した。 ×**

## × 保険料

② 財源別にみると、公費が最も多い。

③ 診療種類別にみると、医科診療医療費が7割を超えている。

④ 令和元年以降の人口1人当たり国民医療費は、一人当たり40万を超えている。  
**34万600円**

⑤ 年齢階級別にみると、65歳以上が65歳未満の割合を上回っている。

問1 1 成年後見に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

① 任意後見契約は、公正証書によって締結しなければならない。

② 任意後見人の権限は、代理権のみである。

③ 成年後見制度利用支援事業は、介護保険においても障害者総合支援法においても必須事業である。  
**↓ 任意事業**

④ 成年後見制度利用支援事業は、申し立て費用を対象とし、成年後見人等の報酬は対象**も**である。

⑤ 法定後見の類型は、代理権の有無によって、保佐人と補助人に分けられている。  
**と後見人** (37)

問1 2 記述統計量に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

① 標準平均とは、データの総和をケースの数で割った値で、いかなるときも中央値と一致する。

② 最大値と最小値を足して2で割ると、いかなるときも最頻値と一致する。

③ オッズ比とは、ある事象が起こる確率比を起らない確率比で割ったもので、0以上の数字で示される。

④ 相関係数とは、2つの確率変数の間の相関を示す統計学的指標で、-1から1の間の実数値をとる。

⑤ パーセンタイルとは、データを小さい順に並べ、大きい方から数えて何%目の標本の値かを示す値である。

問13 社会福祉の発展過程における次の記述のうち、正しいものを3つ選  
びなさい。

① トインビーホールはロンドンにバーネットが設立し、セツルメント活動の拠点となった。

② ハルハウスは、リッチモンドがアメリカのシカゴに設立した。

③ パンズは、グループワークにおけるソーシャルワーカーの媒介機能を重視する相互作用モデルを展開した。

④ ウェット妻は、ケースワークの体系化に大きな功績を残したため、「ケ  
リッチモンド

ワークの両面」と呼ばれている。

- ⑤ ~~バー~~レットは、『ソーシャルワークとは何か—その本質と機能』の中で、**ブトウリム**「人間尊重」「人間の社会性」「変化の可能性」は、ソーシャルワーク固有の価値前提となることを示した。

問14 グループワークに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① ワーカーが最も主体的に動く時期は**作業期**である。  
**創造的に支援する**
- ② ~~準備期~~は、メンバー間の合意形成を促す。  
**開始**
- ③ 終結期においては、メンバーの~~み~~で評価を行うことがよく、ワーカーは必要な時以外参加しない~~よう~~にする。
- ④ ~~作業期~~に、波長合わせを行う。  
**準備期**
- ⑤ **プログラム**は援助目標達成の「手段」であり、「目的」ではない。

問15 社会福祉法人に関する次の記述のうち、正しいものを**2つ**選びなさい。

- ① 社会福祉法人は、会計監査人を置かなければならない。  
**ことができる。**
- ② 役員として、理事は6人以上、監事は2人以上でなければならない。
- ③ 会計監査人は、公認会計士または監査法人でなければならない。
- 特定社会福祉法人**



**非**

- ④ 社会福祉法人は、営利法人である。
- ⑤ 社会福祉法人の根拠法は、一般社団~~×~~財団法人法である。

**社会福祉法**

問16 令和元年 国民生活基礎調査による要介護者等の状況に関する次の記述のうち、正しいものを3つ選びなさい。

- ① 要介護者は、男性よりも女性が多い。
- ② 要介護になった原因で最も多いのは、骨折~~×~~転倒である。**認知症**
- ③ 介護者は、男性よりも女性が多い。
- ④ 介護者の年齢でもっとも多いのは、50歳~~×~~未満である。**60~70歳未満**
- ⑤ 介護者は、同居家族が半数以上を占める。

問17 各法における児童の定義に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 母子及び父子並びに寡婦福祉法における児童は、~~18~~<sup>20</sup>歳に満たない者である。
- ② 児童虐待防止法における児童は、18歳に満たない者である。
- ③ 少年法における少年は、~~18~~<sup>20</sup>歳に満たない者である。
- ④ 出会い系サイト規制法における児童は、~~20~~<sup>18</sup>歳に満たない者である。
- ⑤ 児童買春・児童ポルノ禁止法における児童は、~~18~~<sup>18</sup>歳に満たない者である。

る。

問18 就労支援に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

① ハローワークにおけるトライアル雇用は、最長3か月間、障害者を試行雇用できる。

② 地域障害者職業センターには、障害者職業カウンセラーや職場適応援助者（ジョブコーチ）がいる。

③ 障害者職業センターの根拠法は、~~職業安定法~~である。

④ 障害者就業・生活支援センターの根拠法は、~~職業安定法~~である。

⑤ 障害者職業能力開発校の根拠法は、~~障害者雇用促進法~~である。

→ 障害者雇用促進法

職業能力開発促進法

問19 保護観察対象者に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

① 1号観察における対象者は、少年院仮退院者である。

② 2号観察における対象者は、~~保護観察処分少年~~である。

③ 3号観察における対象者は、仮釈放者である。

④ 4号観察における対象者は、婦人補導院仮退院者である。

⑤ 5号観察における対象者は、~~保護観察付執行猶予者~~である。

問20 社会福祉事業に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

① 共同募金は、第二種社会福祉事業である。

② 救護施設は、第二種社会福祉事業である。

③ 乳児院は、第一種社会福祉事業である。

④ 障害児通所支援事業は、第二種社会福祉事業である。

⑤ 盲導犬訓練施設は、第一種社会福祉事業である。